

環境エネルギー政策研究所

Institute for
Sustainable
energy
policies

isep

特定非営利活動法人

環境エネルギー政策研究所

活動報告 2022-2023



2022-2023 活動ハイライト

研究・政策提言と地域での実践の両方に取り組んできた成果を、さらに次の活動に展開させています。長野での営農型太陽光発電は地域の拠点づくりに、営農型太陽光発電の国際的ネットワークは国際共同研究へ、大湯村での事業立ち上げ経験は他の地域での事業へと活かしていきます。



ハヶ岳山麓の営農型太陽光発電所の完成 🌞

長野県南牧村・野辺山での営農型太陽光発電所が完成し、2022年11月4日に竣工式をおこないました。ISEP や生活クラブ生協、地元の農業者が出資する野辺山営農ソーラー株式会社が運営し、パネル下ではほうれん草を栽培します。隣接する別荘を新たな地域活動の拠点とすべく、関係者とのワークショップをおこなっています。



ソーラージェアリング国際セミナー開催 🌱

2023年4月17日に、ドイツ、米国、フランス、台湾からのゲストを招き、営農ソーラーの国際的動向と国際協力をテーマとしたセミナーを福島と東京で開催しました。直前に開催された韓国での国際会議からが数のゲストが参加し、今後の国際協力に向けたネットワークを強化しました。



大湯村での脱炭素先行地域事業が本格化 🏠

ISEP が支援した大湯村の計画は2022年4月に第1回脱炭素先行地域に認定され、事業化が進められてきました。2022年8月には地域エネルギー会社オーリスを設立し、ISEP は出資および運営をおこなっています。大湯村の再エネ100%への転換に向けて、太陽光発電や地域エネルギー供給事業を実践していきます。

所長メッセージ

地域エネルギー2.0へ

世界全体で太陽光など自然エネルギーと電気自動車(EV)などモビリティの文明的な大転換(破壊的変化)が加速しています。

これは同時に地域分散型への構造転換でもあり、EU再生可能エネルギー指令(RED II)やドイツ再エネ新法(EEG2023)のように、地域参加・地域所有型の「地域エネルギー2.0」が改めて重要視されています。

他方、世界の流れに背を向ける日本は、原子力帰還や化石燃料・化石車に固執し取り残され、太陽光や風力への社会的な反発も高まっています。これらを内から変革するためにも、「地域エネルギー2.0」は日本でこそ必要としています。

私たち ISEP は設立時から「エネルギーデモクラシー」を掲げて地域エネルギー事業を着実に進めてきました。その経験を活かして、デンマークと連携した大湯村での日本初の第4世代地域熱供給や地域に根差した営農ソーラーなど次のステージの「地域エネルギー2.0」へと研究と実践を進めています。今後も ISEP へのご支援・ご指導をお願いいたします。

所長 飯田哲也



ISEP 活動報告の詳細は Web サイトにてご覧いただけます。

anr.isep.or.jp/2022-23

メッセージ

野辺山営農太陽光発電所に隣接する別荘を活用し、地域の内外を繋ぐプラットフォーム型のコミュニティ拠点を共創するプロジェクトを推進しています。過去と未来、宇宙と大地が交差する場所で、自然エネルギーや農業、職などの取り組みを通じ、個人および人類としてのより良い生き方を探求・実践していきます。

谷口千春

minagarten ミナガルテン

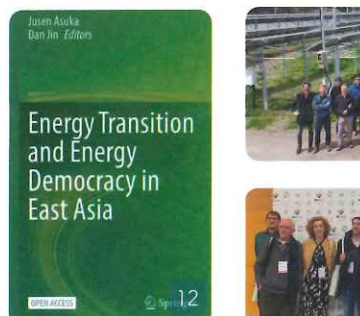


メッセージ

新潟で多くの仲間と自然エネルギーをつくりながら、未来の世に残すべき「新しい社会」を目指しています。原発推進のDX束ね法が成立し、いよいよこの国が迷走を極めつつありますが、「希望は地方にあり」です。地道に活動を進めていきます。

佐々木寛

「おらって」にいがた市民エネルギー協議会



1. 福島県二本松市の垂直ソーラー視察 / 2. デンマークの Power-to-X 戦略翻訳 / 3. RE コモンセンス Web サイト / 4. 千葉県匝瑳市営農型太陽光視察 / 5. ISEP 未来デザインセミナー / 6. REN21 SPIREC2023@マドリッド / 7. 野辺山地域拠点づくりワークショップ / 8. 書籍「どうすればエネルギー転換はうまくいくのか」 / 9. 永続地帯2021年度版報告書 / 10. Energy Democracy Web サイト デザインリニューアル / 11. IRENA2023年度総会 / 12. 書籍「Energy Transition and Energy Democracy in East Asia」 / 13. ソーラージェアリング国際視察ツアー / 14. SPIREC2023 コミュニティイベント



エネルギーデモクラシーの未来をデザインする Design the future of energy democracy

環境エネルギー政策研究所は、持続可能で自立した地域と日本の自然エネルギー 100% の実現に向け、政策提言と地域エネルギー事業の実現、人材育成を 2000 年から続けてきた独立・非営利の組織です。自然エネルギーに関わる政策・技術・コミュニティ・金融を結びつけ、1mm でも現実を動かすための取り組みを行っています。

これからも私たちは、未来をみんなで選び取る「エネルギーデモクラシー」をコンセプトに、人と人、エネルギーと地域課題、地域と世界をつないでいきます。

そしていま、電気・熱・交通の統合やデジタル化によって、エネルギーの新しい世界が見えはじめています。私たちは自らの役割を再定義して、国内外の先駆的知見を組み合わせたソーシャルモデルとその価値を提案し、現実的な問題解決と大きな転換構想の双方を通して地域と日本のエネルギー転換に貢献し続けます。

会員・ご寄付のお願い

環境エネルギー政策研究所の活動は会員、寄付者のみなさまからのご支援に支えられています。持続可能なエネルギー政策を実現するための研究や政策提言を続けていくために、みなさまのご支援・ご寄付をお待ちしております。

■ ご寄付

申込み詳細はホームページをご参照ください。

■ 会員区分

正会員 年会費：個人 10,000 円／団体 20,000 円

協賛会員 年会費：個人 6,000 円／団体 10,000 円

・正会員は総会における議決権があり、議決に参加できます。

特定非営利活動法人

環境エネルギー政策研究所

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町 16 番 16 号 iTEX ビル

Tel : 03-3355-2200 Fax : 03-3355-2205 URL : isep.or.jp



isep.or.jp



Twitter



Facebook



YouTube